

# ペトロラタム系防食テープNo.59シリーズ関連材料一覧表



Innovation for Customers

区分	機能	品名・品番	仕様・規格	標準使用量	特長・用途
主 材 料	防 食 テ ー プ	No.59L (1種) <sup>※</sup> No.59H (2種) <sup>※</sup>	厚さ × 幅 × 長さ・入数 (mm) (mm) (m)・ケース 1.1 × 50 × 10・36巻 1.1 × 100 × 10・18巻 1.1 × 150 × 10・12巻 1.1 × 200 × 10・8巻 1.1 × 300 × 10・6巻 重量：1.4kg/m <sup>2</sup> 当たり	—————	●埋設部、没水部などに使用できるペトロラタム系防錆・防食テープ ●配管、機器、タンク類の防錆・防食用 ●国土交通省「機械設備工事共通仕様書」準拠品 ●JIS Z 1902準拠品
		No.59HN (難燃性)	●No.59Hの特性に難燃性を付与したもの ●昭51/9月、消防危-第57号-難燃性基準の準拠品 ●コンビナートなどの特別防災地区の防錆・防食用		
		No.59HT <sup>※</sup> (高温用)	●高温配管、機器、タンク類の防錆・防食用		
		No.59(2.2mm) <sup>※</sup> (厚手品)	厚さ × 幅 × 長さ・入数 (mm) (mm) (m)・ケース 2.2 × 1,000 × 5・2巻	●鋼矢板など海洋鋼構造物の防食用 ●JIS Z 1902準拠品	
補 助 材 料	下 塗 り 材	No.59PW	2缶/1ケース 1缶：3kg入り	200~400g/m <sup>2</sup>	●防錆・防食用効果のあるペースト ●水置換特性により、没水部でも施工可能 ●JIS Z 1903準拠品
		No.59ペーストテープ (テープ状・没水部用)	厚さ1.0mm 幅200・300mm 長さ10m	—————	●No.59PWをテープ状にしたもの ●没水部、湿潤面の下塗りがテープ巻きでできます ●水中鋼管杭の防食下塗り用 ●JIS Z 1903準拠品
	充 て ん 材	No.59M (ブロック状)	厚さ × 幅 × 長さ・入数 (mm) (mm) (mm)・ケース 50 × 190 × 270・8個 重量：3kg/1個当たり	—————	●防錆効果のある粘土状の充てん材 ●フランジ部など異形部の隙間充てん用
		No.59MS (シート状)	厚さ × 幅 × 長さ・入数 (mm) (mm) (mm)・ケース 7 × 250 × 400・20枚 重量：900g/1枚当たり	—————	●特長・用途はNo.59Mと同じ ●タンクの裾廻り防錆用に最適
	埋 設 用 保 護 材	防食用ポリエチレンテープ No.55	厚さ × 幅 × 長さ・入数 (mm) (mm) (m)・ケース 0.4 × 50 × 10・50巻 0.4 × 75 × 10・40巻 0.4 × 100 × 10・30巻	—————	●国土交通省「機械設備工事共通仕様書」準拠品

※No.59HT、及びNo.59(2.2mm)は特注扱いとなります。

※No.59L、No.59H、No.59HT、No.59HNを埋設部に使用する場合は、国土交通省「機械設備工事共通仕様書」プラスチックテープ相当品を使用して保護巻する必要があります。

## ペトロラタム系防食テープ No.59シリーズ



**注意** 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

- 本製品を品質保証、製造している当社豊橋事業所は環境マネジメントシステム ISO14001の登録工場です。
- 本製品は、ISO-9001(JQA-0454, BSI-FM-28540)の認証を取得した当社豊橋事業所にて品質保証、製造しています。
- このカタログの内容は、2020年1月現在のものです。

### 日東電工株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズンテラス26F  
TEL: 03-6632-2201 FAX: 03-6632-2025 <https://www.nitto.com/jp/ja/>  
製品に関するお問い合わせ：フリーダイヤル 0120-112-387  
カタログコード：11190 2020年1月発行



8611F30 ④  
1901R05 ④  
2001R05

# 異形部の防錆・防食に どんな形状にも密着するペトロラタム系防食テープNo.59シリーズ

鋼管や鋼構築物のサビは、そのまま放っておくと、大きな被害を招きます。資源・エネルギーの節約のために、わずかなサビでも確実に防ぐ必要があります。防錆・防食の適材適所にお応えするNittoでは、こうした鋼管・鋼構築物の異形部の防錆・防食施工に、No.59シリーズをお届けしています。No.59シリーズは、石油から作られるペトロラタムを主成分としたコンパウンドを不織布に染み込ませたもので、柔軟性に富み、どんな形状のものにもピッタリ密着します。巻き付けてなでつけるだけ、または、貼り付けてなじませるだけの手軽な作業で、すぐれた防錆・防食層を形成します。



## すぐれた防錆・防食効果を発揮

- 金属表面から水分と空気を遮断します。
- 防錆・防食用ペトロラタムが赤錆を黒錆に変えて安定させます。
- 耐薬品性にすぐれているため、酸、アルカリ、バクテリアによる腐食を防ぎます。
- 密着力の良いペトロラタムが、蒸発や硬化することなく、常に粘着性をもって防錆・防食層を形成します。

## 用途に合わせて4タイプ

### No.59L, No.59H

埋設部、没水部など。

### No.59HN

難燃性の必要な場所に。消防庁昭和51年9月発行の消防危-第57号の難燃性基準の準拠品。

### No.59HT

耐熱性を必要とする高温部に。耐熱流下温度90℃

### No.59 (2.2mm)

鋼矢板などの海洋鋼構造物の防食に。

## 施工が簡単

- 特別な熟練が必要ありません。
- どんな複雑な形状にもピッタリ密着します。
- 加熱を必要としません。巻き付けてなでつけるだけで防食層をつくることができます。
- 作業時間が短縮されます。

## 主な用途

- パイプなど(直管はもちろん、フランジ、エルボ、T管など)
- 複雑な鋼構築物
- 海洋鋼構築物の海水帯、干満帯などには、ペーストを下塗り後、テープ巻きが可能です。適切な保護カバーを施せば、長期的な防錆・防食被覆を形成できます。

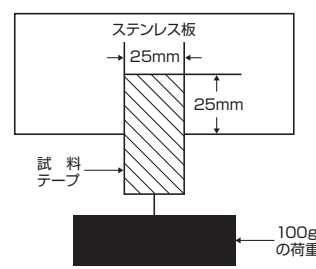
## 一般特性

項目	単位	測定値				
		No.59L	No.59H	No.59HN	No.59HT	No.59 (2.2mm)
厚さ	mm	1.1	1.1	1.1	1.1	2.2
重さ	kg/m <sup>2</sup>	1.4	1.4	1.5	1.4	2.8
伸び	%	15	15	15	15	15
吸水率	%	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
引張強さ	N/25mm幅	78	78	78	78	78
粘着力*1	S	60以上	60以上	60以上	60以上	60以上
体積抵抗率	Ωcm	10 <sup>14</sup>	10 <sup>14</sup>	10 <sup>14</sup>	10 <sup>14</sup>	10 <sup>14</sup>
耐熱流下温度	℃	+55	+65	+65	+90	+65

\*上記数値は測定値の一例であり、保証値ではありません。

### \*1 粘着力試験方法

試験温度20℃でステンレス板に25mm×25mmの試料を貼り合わせ、5kgローラーにて1往復させた後、100gの荷重をつらし、落下までの時間を測定する。



## 施工手順



**1 下地の清掃**  
バリ、サビを落とし、ほこり、水、油を除去します。



**2 下塗り材の塗布**  
下塗り材としてペーストを塗布します。



**3 充てん材の挿入**  
凹凸のある部分は充てん材で埋めます。



**4 テープ巻き**  
テープを少し引張り加減に、ハーフラップで巻き付けます。



**5 テープなでつけ(施工完了)**  
テープを手でなでつけ、十分に密着させます。



**\*埋設時の保護テープ巻き**  
埋設時には保護用として防食用ポリエチレンテープ(No.55)を上巻きします。

## 使用上の注意

- ペトロラタムは有機溶剤に溶けます。有機溶剤にふれる恐れのある個所には使用しないでください。
- 上塗り塗装を行う場合は、特性をよくご確認の上、実施してください。
- 施工手順の詳細については「No.59シリーズ施工要領書」をご参照ください。

## 各種仕様認定品

No.59L,59Hは、JIS規格準拠品です。また、No.59L,59H防食用ポリエチレンテープNo.55は、「機械設備工事共通仕様書」に準拠しています。

## No.59シリーズは、 こんな所に使われています。



●埋設タンクの外面防食



●海洋鋼構築物の防食

\*海洋鋼構築物の防食の場合は、No.59防食システムの上からFRPカバー等保護部材によるテープ表面保護が必要です。



●ピット内配管の防食



●冷却水用埋設鋼管の防食